

1. アセアン諸国からの研修生受け入れに関する主要スケジュール

- 8月19日(火) 開講式・オリエンテーション(本店：仙台市)
研修生プレゼンテーション(カントリーレポート)
- 8月20日(水) 講義(本店：仙台市)
- ・東北電力の概要について
 - ・変電設備および送電設備の概要、東日本大震災の被害状況、復旧情報など
- 8月21日(木) 講義(本店：仙台市)
- ・送電設備の保守と建設
 - ・超高圧架空送電線の建設技術
- 8月22日(金) 講義(本店：仙台市)
- ・変電設備の運転、監視、作業の安全対策
 - ・変電設備の保守点検、変電設備装置に伴う社内試験
- 8月25日(月) 工事の視察(名取市)
- ・高館支線新設工事視察(送電線)
 - ・高館変電所新設工事視察
- 8月26日(火) 設備の視察(仙台市)
- ・西仙台変電所、中仙台変電所視察
- 8月27日(水) 設備の視察、総合質疑応答(本店：仙台市)
- ・中央給電指令所視察

2. 「アセアン受入研修」に関する当社の協力実績

- 平成 3年度：5名(マレーシア：営業所業務、火力発電)
- 平成 6年度：5名(フィリピン：系統運用・給電)
- 平成 8年度：5名(インドネシア：情報システム)
- 平成11年度：4名(タイ：流通設備の損失低減)
- 5名(ベトナム：火力発電における原油生焚き技術【他電力会社と共同で受け入れ】)
- 平成15年度：5名(ベトナム：石炭火力発電所の運転保守技術)
- 平成17年度：6名(インドネシア、マレーシア、フィリピン、タイ：火力発電所の運転と保守)
- 4名(ミャンマー：水力発電プロジェクトの地点調査と設計)
- 平成21年度：9名(インドネシア、フィリピン、ベトナム：水力発電所の運用・管理)
- 平成24年度：5名(ミャンマー：送電・変電設備の運用)

累計53名(平成25年度まで) ※ () 内は研修参加者の出身国と研修テーマ